

みずほCustomer Desk Report 2025/11/25号(As of 2025/11/24)

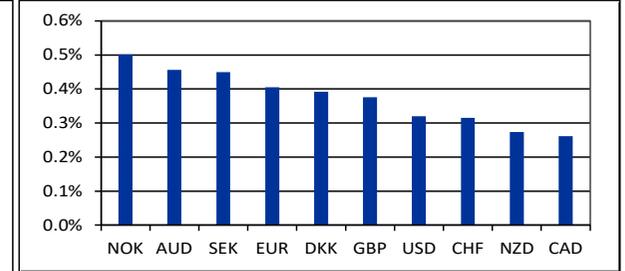
【昨日の市況概要】			公示仲値		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	156.72	1.1508	180.34	1.3094	0.6461
SYD-NY High	157.18	1.1550	181.26	1.3118	0.6470
SYD-NY Low	156.25	1.1503	180.32	1.3081	0.6443
NY 5:00 PM	156.91	1.1520	180.74	1.3109	0.6464
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	46,448.27	202.86	日本2年債	-	-
NASDAQ	22,872.01	598.93	日本10年債	-	-
S&P	6,705.12	102.13	米国2年債	3.5001%	▲0.0043%
日経平均	-	-	米国5年債	3.5976%	▲0.0210%
TOPIX	-	-	米国10年債	4.0296%	▲0.0366%
ソコ日経先物	49,565.00	740.00	独10年債	2.6964%	▲0.0010%
ロンドンFT	9,534.91	▲4.80	英10年債	4.5370%	▲0.0060%
DAX	23,239.18	147.31	豪10年債	4.4500%	▲0.0125%
ハンセン指数	25,716.50	496.48	USDJPY 1M Vol	10.11%	▲0.04%
上海総合	3,836.77	1.87	USDJPY 3M Vol	9.74%	▲0.01%
NY金	4,094.20	14.70	USDJPY 6M Vol	9.83%	0.05%
WTI	58.84	0.78	USDJPY 1M 25RR	▲0.53%	Yen Call Over
CRB指数	295.98	0.40	EURJPY 3M Vol	8.25%	▲0.03%
ドルインデックス	100.18	0.00	EURJPY 6M Vol	8.55%	▲0.02%

【昨日の指標等】					
Date	Time	Event	結果	予想	
11月21日	08:30	日 全国(CPI/コア/コアコア)	10月 3.0%/3.0%/3.1%	3.0%/3.0%/3.1%	
	08:50	日 貿易収支	10月 -¥231.8b	-¥284.2b	
	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	10月 -1.0%/1.2%	-0.5%/2.5%	
	17:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 48.4/52.7/52.1	49.8/54/53.5	
	17:30	欧 ラガルドECB総裁 講演	必要に応じて引き続き政策を調整する		
	18:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 49.7/53.1/52.4	50.1/52.8/52.5	
	21:30	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	FF金利をさらに調整する余地がある		
	22:30	米 ミランFRB理事 講演	最近の経済データはハト派寄りの判断を後押しする内容だ		
	23:00	米 ローガン・ダラス連銀総裁 講演	12月に追加で利下げを行うのは困難だろう		
	23:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 51.9/55.0/54.8	52.0/54.6/54.5	
11月22日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	11月 51	50.6	
	00:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	8月 0.0%	-	
	00:00	米 卸売売上高(前月比)	8月 0.1%	-	
11月24日	18:00	独 IFO企業景況感指数	11月 88.1	88.5	
	18:00	独 IFO現況指数/IFO期待指数	11月 85.6/90.6	85.5/91.6	
【本日の予定】					
Date	Time	Event	予想	前回	
11月25日	16:00	独 GDP(前期比)・確報	3Q 0.0%	0.0%	
	22:30	米 売上高速報(前月比/除自動車・前月)	9月 0.4%/0.3%	0.6%/ー	
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	9月 0.3%/2.6%	-0.1%/2.6%	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	156.40-157.90	1.1430-1.1630	180.50-182.50

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は引き続き底堅い予想。昨日は米利下げ期待の再燃を受けて、米金利に低下圧力がかかっているものの、ドル安の動きは限定的となっており、ドルの底堅さが確認された。こうした中、引き続き財政懸念を背景とした円売り地合いは続いており、日銀の利上げ機運が高まらない以上は、ドル円の上昇トレンドは継続しやすいとみている。もっとも、昨日は片山財務大臣に続き、日本成長戦略会議メンバーの1人である会田氏が為替介入の可能性に言及したことから、157円台後半では上値を抑えられやすいだろう。

東京	アジア時間のドル円は156.72レベルでオープン。祝日に伴い東京休場となる中、市場参加者も少なく動意に乏しい展開。特段市場を動かす材料も見られず、156円台後半で揉み合いの推移に終始した。156.60レベルで海外時間へ。
ロンドン	欧州時間のドル円は156.60レベルでオープン。円が弱含む展開となり、円売りが進み、結局156.87レベルでNYへと渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は午前中に157.18まで上昇する場面もあったが、その後は米金利の低下が重しとなり、156.90付近を挟んだ上値重い推移が続く。午後は新規材料が乏しい中、156.80付近を中心とした狭いレンジ推移が続く。156.91レベルでクロス。一方、ユーロドルは独金利の低下が重しとなり、1.1512まで下落する軟調な推移。午後は下げ渋り、1.1530手前まで戻し、その後1.1520レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。